

「子どもたち一人ひとりに 合った学び」の推進

教育指導課

「子どもたち一人ひとりに合った学び」の推進の背景

求められる力

社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」の到来



- ・自分のよさや可能性を認識、あらゆる他者を価値のある存在として尊重
- ・多様な人々と協働しながら社会的変化を乗り越える
- ・持続可能な社会の創り手

複雑な不確かな
世界を歩んでいく力

自律的に学ぶ力

「PISA2022のポイント」文部科学省・国立教育政策研究所 令和5年12月

子どもたちの実態

子どもたちの特性や関心、意欲は様々

話すこと・聞くこと
書くこと・読むこと
が得意な子供

文字情報・
音映像などの情報の
扱いが得意な子供

音やダンスで表現
することが
得意な子供

特定の分野に極め
て高い集中力を
示す子供

興味や関心が
拡散しやすい子供

特定の分野などに
関心・意欲や知的好
奇心が旺盛な子供

内閣府 Society 5.0の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ 抜粋

子どもたち一人ひとりが自らの興味・関心や学習上の課題等
に応じて柔軟に学びを選択する学習を推進

「子どもたち一人ひとりに合った学び」教室の様子

子どもたち一人ひとりが自分の学びのペース、
自分に合った学びの方法を選択



「子どもたち一人ひとりに合った学び」の推進に向けて

子どもたちと学級全体やグループで、多様な他者と協働的に学ぶ場面も大切にしています

